

教育目標

- 自ら学ぶ生徒
- 自他を思いやる生徒
- 健康でたくましい生徒

学校だより

ひらく



第28号

平成28年 2月 1日発行

須賀川市立第三中学校

TEL 73-2377

発行責任者：校長 高崎則行

高校受験もアンカーが競技場に入った地点

本校男子駅伝チームの東北大会での活躍は、11月に本紙第21号でお知らせしました。アンカーの安藤充志くんがいい位置をキープして競技場に入ってから勝負をかけ、6位入賞を果たしました。たとえるなら、3年生の受験もいよいよアンカーが陸上競技場に入った地点に相当します。精神的に追い詰められた心境になるものですが、ここからが勝負です。プレッシャーをいい緊張感に変え、最高の力を発揮してほしいものです。



1、2年生の学年だよりでも、来年、再来年の今頃はそういう時期であるとの見通しをもって、第3学期の充実した生活を送るよう呼びかけています。ここでは、3年生の1年間を5区間からなる駅伝競走にたとえて紹介してみましよう。

第1区	(第1学期始業式～運動部引退) 志望校合格ラインを目標にして、1、2年の復習と3年の日々の勉強を計画的に進める生活パターンを身に付ける。県立Ⅰ期に第1志望に挑戦し、不合格なら県立Ⅱ期で第2志望を受験する。私立区を第2志望として併願で受験し、合格したら県立の第1志望に挑戦するなど、受験パターンを想定して、高校体験入学を計画する。
第2区	(運動部引退～夏休み) これまでの学習範囲で、できなかったところ、できたけれども忘れてしまったところを復習する(確実にできるようにする)。体験入学の経験を踏まえて、第1志望と第2志望の高校をはっきりさせる。また、高校入学時に、さらに月々にどのくらいお金がかかるのを具体的に調べることも重要です。(親の大変さをわからなければならない。)
第3区	(第2学期始業式～三者面談) 放課後部活動がなくなって生まれた時間も活用してさらに充実した家庭学習ができるように生活パターンを改善する。わからない、できないところは翌日までに解決するという決意を実行する。第2区から第3区までに、不得意教科を克服するのがベスト。
第4区	(三者面談～志願書作成) 高校卒業はどのような進路に進みたいのか、高校生活では何がしたいのかを家族に理解してもらったうえで、志望校の合格可能性を吟味し、受験する高校を決定する。合格可能性を高めるために、不得意教科の勉強をおろそかにしない。
第5区	(面接練習～受験(卒業)) 志願書の作成や面接練習にばかり気を取られて、勉強時間が短くなる人も。ペースを崩さず勉強時間をこれまで通り確保できるかどうか明暗を分ける。過去の入試問題に取り組んで問題を解くペース配分を確認するとともに、受験日の1週間前には、受験の時間帯に頭脳のピークが来るような生活を心がける。合格者が増えてくると心が乱れるが、「全員合格」を実現できるか、クラスの真の団結力が問われる。

内容は、2年生のためのアドバイスですが、気持ちは3年生への心からのエールです。3年生の保護者の皆さん、合格が決まったお子さんには気が緩まないよう、これから受験するお子さんには家庭が落ち着ける場所となるようお願いいたします。

トイレの神様は以前からいた

亡き渥美清主演の映画「フーテンの寅さん」で寅さんが夜間中学の授業をのぞき見していると、教師が右の詩を朗読するというシーンがありました。（お食事のときはお読みにならないことをお勧めします。）「トイレの神様」という歌が流行したのは何年前だったでしょう？でも、そのずっと以前からトイレ（便所）には、素敵な神様がいたようです。

いま、職員トイレの当番の徹底した清掃ぶりが、職員の間で評判になっています。男女とも、清掃終了の整列の後さらに清掃を続けるので、私は時々他のトイレまで足を運ぶこともあります。ある男性職員によれば、しゃがみこんで便器や床のしずくを雑巾でふき取るところまでやっているそうで、「私は、こんなに心を込めてトイレを清掃している生徒を見たことがない。」と言っています。また、「冷たい水に手を浸してやっているの『たいへんだね』と言葉をかけたら、『もう慣れました』と言って赤くなった手をかざして見せてくれた。」と教えてくれた女性職員もいます。

当番の一人は、「初めは褒められるから頑張っていたのが、今では純粋に利用する人に気持ちよく使ってほしいという気持ちでやるようになりました。また、トイレ掃除を通して、どんな仕事にもやりがいを感じることができるということを学びました。」と私に話してくれました。

神様、この子たちにいいお嬢さん、いいお嫁さんをお与えください。この子たちが幸せな家庭を築けますように。

村越教諭が文部科学大臣表彰



本校ホームページでもご覧いただけます。アドレスhttp://www.sukagawa.gr.fks.ed.jp/?page_id=196

便所掃除

濱 口 國 雄（当時国鉄職員）

扉をあけます／頭のしんまでくさくなります／まともに見ることが出来ません／神経までしびれる悲しいよごしかたです／澄んだ夜明けの空気もくさくします／掃除がいつぺんにいやになります／むかつくようなババ糞がかけてあります

どうして落着いてしてくれないのでしょうか／けつの穴でも曲がっているのでしょうか／それともよっぽどあわてたのでしょうか／おこったところで美しくなりません／美しくするのが僕らの務めです／美しい世の中も こんな処から出発するのでしょうか

くちびるを噛みしめ 戸のさんに足をかけます／静かに水を流します／ババ糞におそろおそろの箒をあてます／ポトン ポトン 便壺に落ちます／ガス弾が 鼻の頭で破裂したほど 苦しい空気が発散します／落とすたびに糞がはね上がって弱ります

かわいた糞はなかなかとれません／たわしに砂をつけます／手を突き入れて磨きます／汚水が顔にかかります／くちびるにもつきます／そんな事にかまっていられません／ゴリゴリ美しくするのが目的です／その手でエロ文 ぬりつけた糞も落とします／大きな性器も落とします

朝風が壺から顔をなぜ上げます／心も糞になれて来ます／水を流します／心に しみた臭みを流すほど 流します／雑巾でふきます／キンカクシのうらまで丁寧にふきます／社会悪をふきとる思いで力いっぱいふきます

もう一度水をかけます／雑巾で仕上げをいたします／クレゾール液をまきます／白い乳液から新鮮な一瞬が流れます／静かな うれしい気持ちですわってみます／朝の光が便器に反射します／クレゾール液が 糞壺の中から七色の光で照らします

便所を美しくする娘は／美しい子供をうむ といった母を思い出します／僕は男です／美しい妻に会えるかも知れません

3年1組担任の村越洋之教諭が1月18日（月）、文部科学大臣から優秀教員として表彰され、過日、市長、教育長に報告してきました。村越教諭は、「子どもたちに恵まれ、保護者・地域の方々に支えられて受けた表彰です。」と述べて、感謝の意を表していました。